



Japan
Food
Research
Laboratories

第 13022288001-01 号 page 1/7
2013年(平成25年)04月05日

試験報告書

依頼者 株式会社 ユー・イー・エス

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 抗菌脱臭フィルター

表題 抗菌力試験

2013年(平成25年)03月06日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

抗菌力試験

1 依頼者

株式会社 ユー・イー・エス

2 検 体

抗菌脱臭フィルター

3 試験概要

JIS L 1902 : 2008「繊維製品の抗菌性試験方法及び抗菌効果」10 定量試験 10.1 菌液吸収法を参考にして、検体の抗菌力試験を行った。

ただし、試験は以下に示す2菌株で実施した。また、検体は依頼者指定の方法で調製し、試験に供した。

Staphylococcus aureus subsp. *aureus* NBRC 12732(黄色ぶどう球菌)

Escherichia coli NBRC 3301(大腸菌)

4 試験結果

生菌数測定結果を表-1に示した。

なお、培養後の生菌数測定平板を写真-1~8に示した。

表-1 試験片中の生菌数測定結果

試験菌	区 分	試験片	試験片1個当たりの生菌数			
			測定-1	測定-2	測定-3	
黄色ぶどう球菌	接種直後	検 体	<20	1.2×10^3	30	
		対 照	3.8×10^4	3.6×10^4	3.7×10^4	
	37 °C 18時間 培養後	検 体	1.3×10^2	4.8×10^4	<20	
		対 照	2.0×10^7	2.0×10^7	2.9×10^7	
		接種直後	検 体	<20	<20	20
			対 照	3.4×10^4	3.9×10^4	3.3×10^4
大腸菌	37 °C 18時間 培養後	検 体	<20	<20	<20	
		対 照	2.1×10^7	1.4×10^7	2.5×10^7	

菌液調製溶液：0.05 %ポリソルベート80(Tween 80)添加1/20濃度のニュートリエント培地

生菌数の測定法：混積平板培養法

対照：標準布(綿)

<20：検出せず



写真-1 黄色ぶどう球菌 接種直後 検体
(洗い出し液1 mL)



写真-2 黄色ぶどう球菌 接種直後 対照
(洗い出し液1 mL)

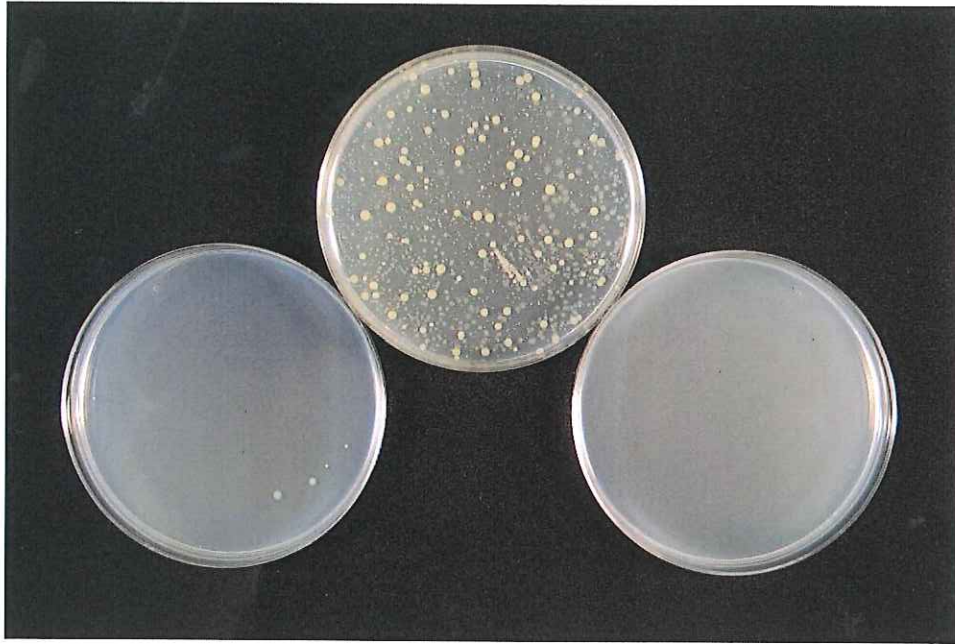


写真-3 黄色ぶどう球菌 18時間後 検体
(洗い出し液1 mL)



写真-4 黄色ぶどう球菌 18時間後 対照
(洗い出し液0.1 mL)



写真-5 大腸菌 接種直後 検体
(洗い出し液1 mL)



写真-6 大腸菌 接種直後 対照
(洗い出し液1 mL)



写真-7 大腸菌 18時間後 検体
(洗い出し液1 mL)



写真-8 大腸菌 18時間後 対照
(洗い出し液1 mL)

以 上